

日本水処理生物学会第61回（川越）大会案内（第3回目）

大会会長 山崎宏史（東洋大学）

日本水処理生物学会第61回大会（川越大会）及び2025年次総会は、下記のとおり開催を予定しております。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日程

2025年11月14日（金）	11月15日（土）	11月16日（日）
受付(シポ) 13:30 ~	受付(大会) 8:30 ~	受付(大会) 8:30 ~
開会式 14:00 ~	研究発表 9:00 ~ 15:45	研究発表 9:00 ~ 11:30
シンポジウム 14:10 ~ 16:40	(休憩・企業紹介 11:30~13:00)	
研究集会 17:00 ~ 19:00	評議員会 11:30 ~ 13:00	
	総会 16:00 ~ 16:45	
	表彰式 16:45 ~ 17:15	
	意見交換会 17:30 ~ 19:00	

2. 運営 組織

大会会長：山崎宏史（東洋大学理工学部都市環境デザイン学科）

事務局長：井坂和一（東洋大学理工学部応用化学科）

事務局連絡先

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100

東洋大学理工学部応用化学科（井坂宛）

TEL：049-239-1377（直通） FAX：049-239-1031（学科共通）

E-mail：jswtb.61@gmail.com

3. 大会 内容

(1) 公開シンポジウム：11月14日（金）14:10～16:40

参加費：無料 事前登録：不要

『生活排水処理分野における温暖化対策』

○講演予定者

石井 淑大 / 国土技術政策総合研究所 研究官

：下水処理プロセスから排出されるN₂O排出量の実態把握調査

寺田 昭彦 / 東京農工大学 教授

：排水処理槽からのN₂Oの生成と消費のメカニズム

増田 周平 / 秋田工業高等専門学校 教授

：下水処理水に残存する溶存態温室効果ガスの挙動について

中久保 豊彦 / 大阪大学 准教授

：分散型汚水処理・汚泥資源化システムにおけるGHGs削減計画

柿島 隼徒 / 公益財団法人日本環境整備教育センター 主任

：浄化槽から排出されるGHGs削減に向けた維持管理ガイドラインの開発

蛭江 美孝 / 国立環境研究所 上級主幹研究員

：汚泥のバイオチャー化による炭素隔離

○総合討議

(2) 研究集会：11月14日（金）17:00～19:00

大学、行政、民間企業などから話題提供いただくとともに、登壇者とフロアからの意見交換を双方向に行い、最新の技術的・科学的知見の共有を図る機会として、下記内容で研究集会を開催します。積極的なご参加をお待ちしております。ただし、研究集会から大会参加費が必要となります。

1) 水道生物研究集会

コーディネーター 猪又明子（東京都健康安全研究センター）

『かび臭発生藍藻 *Microcoleus autumnalis* の分子系統解析と浄水処理対策』

- ① 埼玉県企業局行田浄水場 水質担当課長 寺中 郁夫 様
荒川におけるかび臭発生藍藻の生育状況、浄水処理対応等
- ② 前澤工業株式会社 環境 R&D 推進室企画管理部長 根本 雄一 様
ビッグデータを用いた原水のかび臭濃度予測
- ③ 東京農業大学 応用生物科学部 醸造科学科教授 藤本 尚志 様
荒川、道志川等から単離した *Microcoleus autumnalis* の分子系統解析

2) 排水・環境水研究集会

コーディネーター 井坂和一（東洋大学）

『アナモックス反応を用いた排水処理の実用化事例と今後の展望』

- ① ヴェオリア・ジェネッツ（株） 田中 博憲 様
MBBR 法による一槽型アナモックスプロセスの適用例
- ② 関東天然瓦斯開発（株） 横田 信幸 様
天然ガスかん水の処理に向けた一槽型アナモックスプロセスの実用化
- ③ メタウォーター（株）環境エンジニアリング事業本部 北田 剛 様
下水処理場における嫌気性消化脱水分離液へのアナモックスプロセス適用
～実施事例紹介～

(3) 研究発表：11月15日（土）9:00～15:45、11月16日（日）9:00～11:30

- ・発表者（登壇者）は1人1題で、発表時間は1題12分、討議3分の計15分です。
発表者は「7. 発表に関する注意事項」をご確認ください。

(4) ベストプレゼンテーション賞：11月15日（土）午前

- ・日本水処理生物学会では、学生の研究に対する意識の向上と発展に期待し、ベストプレゼンテーション賞を設けております。
- ・推薦された候補者の方は、11月15日（土）午前のベストプレゼンテーション賞候補者のセッションにて発表していただきます。発表に際し、発表アシスト機能等は使用できません。
- ・研究内容（新規性、有用性）に加えて、十分な結果とそれに基づく考察ができていること、論理構成、発表態度等を審査します。
- ・社会人学生、本賞を受賞されたことがある学生は審査対象外と致します。
- ・総会にて選考結果を発表し、続いて表彰式を予定しております。また、意見交換会にて受賞者スピーチがあります。

(5) 総会：11月15日（土）16:00～16:45

学会の運営等を決議しますので、会員の方々はご参加下さい。参加されない会員の方は、委任状に必要事項を記入し、大会事務局（jswtb.61@gmail.com）までメール添付にてご送付ください。

(6) 表彰式：11月15日（土）16:45～17:15

学会賞・論文賞・ベストプレゼンテーション賞の表彰式を行います。会員の方、関連の方はご参加ください。

(7) 意見交換会：11月15日（土）17:30～19:00

川越キャンパス内の学生ホール食堂で開催いたします。学会賞・論文賞・ベストプレゼンテーション賞の受賞者スピーチも予定しております。多数のご参加をお待ちしております。

(8) 特別企画：11月15日（土）11:30～13:00

学生向けの企画として、広告・展示を行っていただいている企業を紹介する説明会を予定しています。会場は 2105 教室（休憩室）で行います。皆様のご参加をお待ちしております。なお、参加申込みは必要ありません。

4. 会場

(1) 大会会場：東洋大学 川越キャンパス

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井 2100

意見交換会会場：東洋大学 川越キャンパス内 学生食堂

(2) 会場へのアクセス



交通案内：

(新幹線・東京)

「東京」から JR 山手線内回り 約 25 分 (東京→池袋)

「池袋」から東武東上線 急行 約 38 分／準急 約 45 分 (池袋 → 鶴ヶ島)

(新幹線・大宮)

「大宮」から JR 川越線 約 23 分 (大宮→川越)

「川越」から東武東上線 約 8 分 (川越 → 鶴ヶ島)

5. 参加費 および 講演要旨集

(1) 大会参加費

一般会員 : 7,000 円 (不課税)

非会員 : 8,000 円 (税込)

* (予約申し込み (割引) は終了)

(2) 意見交換会参加費

一般会員・非会員 : 4,000 円 (税込み)

学 生 : 1,500 円

* (予約申し込み (割引) は終了)

- ・ 大会参加費および意見交換会参加費の領収証は、大会受付にて発行します。
- ・ 講演要旨集 (学会誌別巻) は、会員に事前送付されます。
- ・ 非会員の大会参加費には、講演要旨集 (学会誌別巻) 代は含まれません。
- ・ 講演要旨集 (学会誌別巻) の購入を希望される方は、1 冊 2,000 円 (税込) にて、大会受付にて販売します。

本大会では、意見交換会の会場として、学内学食を利用することで、移動しやすく安価な価格設定としております。多くの方々が意見交換会に参加いただき、有意義な意見交換が進むことを期待しております。特に、今後も学会に参加いただきたい学生が、意見交換会に参加できるよう、指導教員の先生方のご協力をお願い致します。

6. 参加 申込方法

(1) 申込方法

大会への参加申し込みは、学会ホームページ (<https://www.jswtb.jp/>) の申込フォームで随時受け付けております。必要事項を記入の上お申し込みください。

※ **申し込みフォームは10月31(金)までご利用可能**です。

※ トップページ左下の【年次大会案内】をクリックして、お進み下さい。

※ **11月1日以降の大会・意見交換会への参加申し込み・参加費の支払いは、開催当日に受付にて行ってください。**なお、意見交換会については、直前のお申し込みには対応できない可能性もございますのでご了承ください。

(2) 送金口座

参加費は、下記口座にお振り込み下さい。

なお、複数名分を一括してお振り込みいただく場合は、参加・発表申込の際に通信欄にその旨をご記入下さい。

【振込口座】

銀行名 : ゆうちょ銀行
記号 : 14040
口座番号 : 50693911
口座名義 : 日本水処理生物学会事務局

※ 銀行等からのお振込みの際は、

店名 : 四〇八 (ヨンゼロハチ)
店番 : 408
預金種目 : 普通預金
口座番号 : 5069391

1) 振込手数料は、振込者にてご負担下さい。

2) 振り込まれた参加費は、原則としてお返しできませんので、予めご了承下さい。

(3) 賛助会員・団体会員の参加資格

1) 賛助会員

2名までの大会参加費が無料となります。

2) 団体会員

1名まで一般会員扱いとなります。

7. 発表に 関する注意 事項

発表方法について、以下の注意点をご確認ください。

- ・ 発表時間は1題 12分、討議3分の計 15分です。
- ・ プロジェクターとマイク、レーザーポインターが用意されています。
- ・ 各自で発表用のPC (HDMI 接続端子付き) を持参していただきます。
- ・ HDMI ケーブルへの接続アダプタ (コネクタ) が必要な方は、発表者ご自身でご準備下さい (特に Mac をご利用の方はご注意ください)
- ・ パワーポイントを用いた発表とします。
- ・ 大会側で用意する HDMI ケーブルに、発表直前に各自の PC を接続し、発表して頂きます。
- ・ 1105 教室 (控室) で試写が可能です。
- ・ ***USB フラッシュメモリー等のみを持参し、発表することはできません。**

8. 宿泊

宿泊については各自で予約・手続きをお願い致します。

日本水処理生物学会・令和7年次総会

委任状

私は、議長を代理人と定め、令和7年11月15日開催の日本水処理生物学会での令和7年次総会における議決権を委任します。

令和7年____月____日

住所：〒

氏名：